

平成30年度「大分県学力定着状況調査」「全国学力・学習状況調査」別府市の結果

別府市教育委員会

1 調査結果公表の目的

平成30年度「大分県学力定着状況調査」及び「全国学力・学習状況調査」の調査結果、及び別府市全体の課題と課題解決の方策を公表することにより、別府市児童生徒の学力向上に向けて、学校・家庭・地域がそれぞれの果たすべき役割を認識し、一体となって取組を推進する機運を高めることを目的としています。

2 調査の概要

	大分県学力定着状況調査（大分県教育委員会実施）	全国学力・学習状況調査（文部科学省実施）
調査目的	県内小中学校および義務教育学校の児童生徒の学力や学習・生活状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。	義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
実施日	平成30年4月24日（火）	平成30年4月17日（火）
調査対象	小学校第5学年及び中学校第2学年	小学校第6学年及び中学校第3学年
調査事項	<ul style="list-style-type: none"> ○国語（「知識」及び「活用」に関する問題） ○算数・数学（「知識」及び「活用」に関する問題） ○社会（「知識」及び「活用」に関する問題）＜中のみ＞ ○理科（「知識」及び「活用」に関する問題） ○英語（「知識」及び「活用」に関する問題）＜中のみ＞ ○総合質問紙調査（学習意識や生活実態の調査） 	<ul style="list-style-type: none"> ○国語A（主として「知識」に関する問題） ○国語B（主として「活用」に関する問題） ○算数・数学A（主として「知識」に関する問題） ○算数・数学B（主として「活用」に関する問題） ○理科（主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に出題） ○児童生徒質問紙調査（学習意識や生活実態の調査）

3 調査結果

① 平成30年度大分県学力定着状況調査

学年		小学校5年生					
項目	教科	国語		算数		理科	
		知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分県平均正答率		81.0	55.5	72.7	57.4	77.9	58.6
大分県偏差値		51.7	51.1	51.8	51.5	51.6	51.1
別府市正答率		81.7	56.3	73.0	58.6	78.4	59.0
別府市偏差値		52.1	51.4	52.0	52.1	51.9	51.3

学年		中学校2年生									
項目	教科	国語		社会		数学		理科		英語	
		知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分県平均正答率		72.5	56.4	55.6	47.7	67.0	48.9	62.1	38.5	59.2	51.5
大分県偏差値		52.0	50.4	50.9	49.7	51.3	50.2	50.7	49.9	50.7	50.6
別府市正答率		75.4	58.0	55.4	48.7	66.2	47.8	62.9	38.2	58.9	50.9
別府市偏差値		53.6	51.0	50.7	50.1	51.0	49.8	51.1	49.8	50.6	50.4

② 平成30年度全国学力・学習状況調査

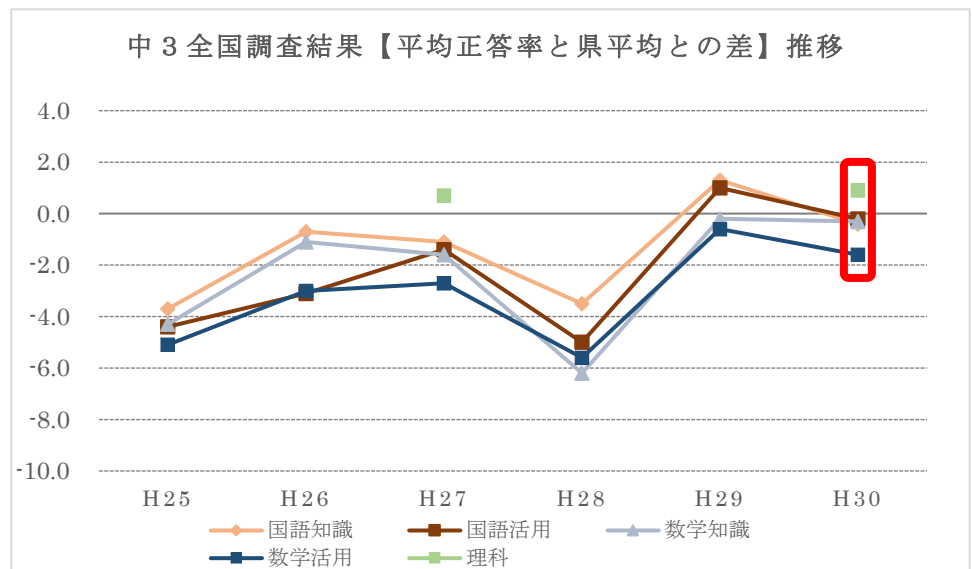
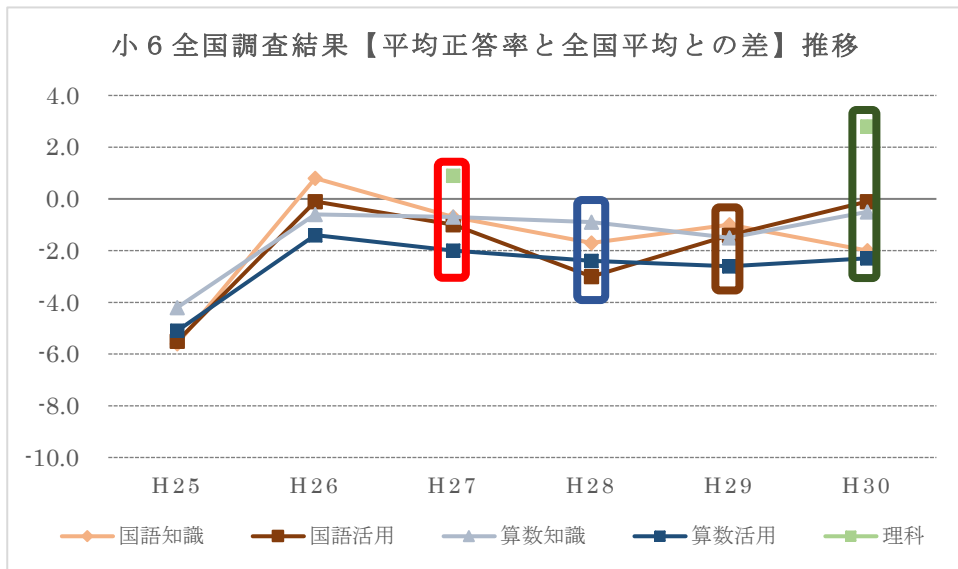
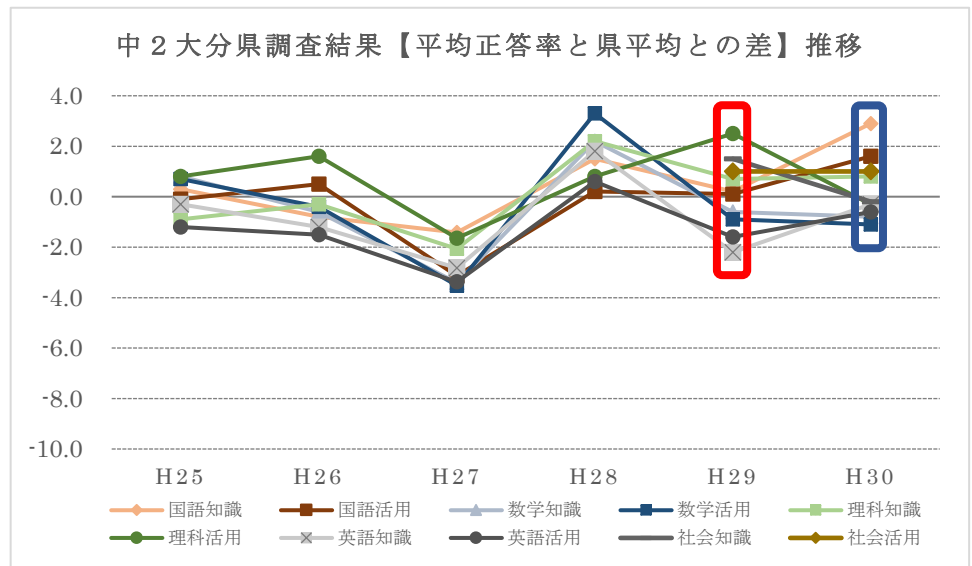
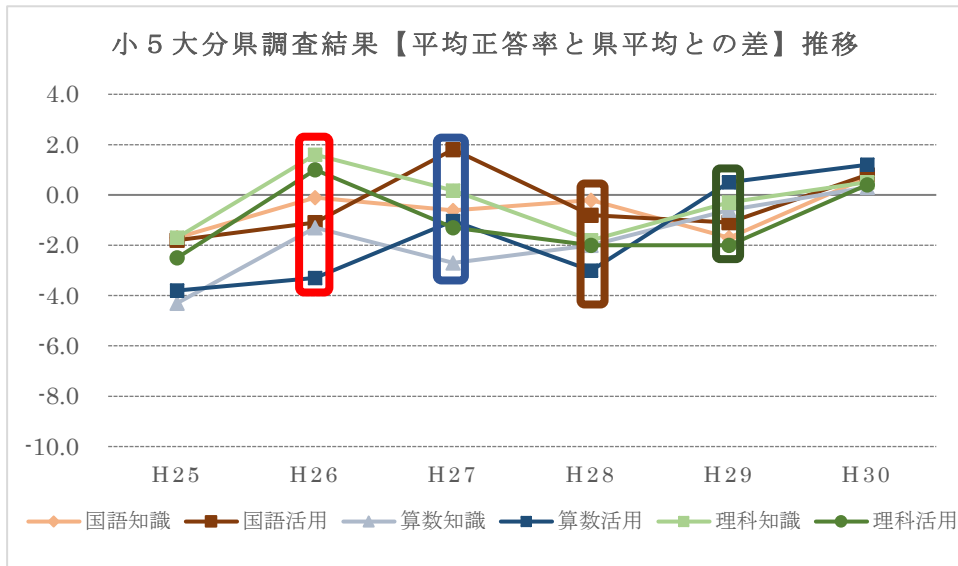
学年		小学校6年生				中学校3年生					
項目	教科	国語		算数		理科	国語		数学		理科
		知識	活用	知識	活用		知識	活用	知識	活用	
全国平均正答率		70.7	54.7	63.5	51.5	60.3	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1
別府市正答率		68.7	54.6	63.0	49.2	63.1	75.7	61.4	65.8	45.3	67.0

※ 上記調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面です。

4 大分県調査・全国調査結果（大分県・全国平均正答率との差）の推移

H30年度 中3 中2 中1 小6

※同じ色で囲まれた部分を追うと、同一児童生徒の調査結果の推移がわかります。



5 平成30年4月に調査を実施した各学年の概況

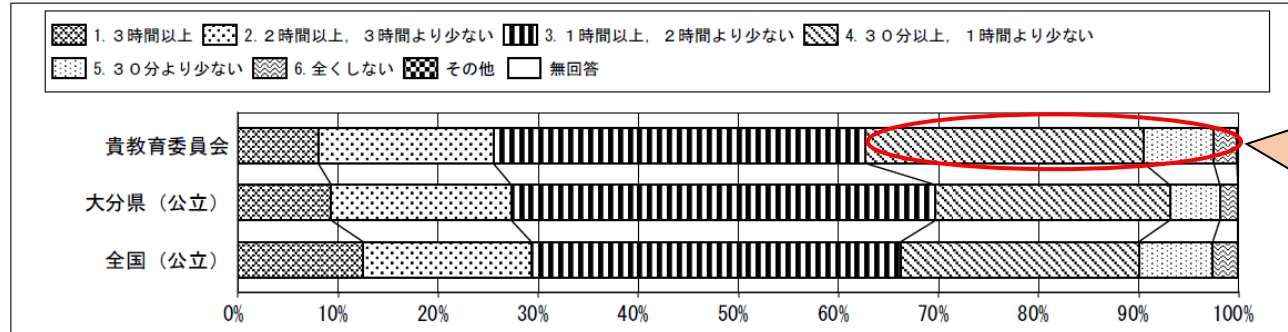
小学校5年生（大分県学力定着状況調査）	中学校2年生（大分県学力定着状況調査）
<p>○偏差値による比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての項目において、偏差値50を上回っている。 ・全ての項目において、大分県偏差値を上回っている。 <p>○大分県平均正答率との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての項目において、大分県平均正答率を上回っている。 <p>○これまでの各種調査結果との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均以上の学力を継続して維持できている。 	<p>○偏差値による比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10項目中8項目において、偏差値50を上回っている。 ・数学「活用」、理科「活用」においては、偏差値50を下回っているが、わずかな差（0.2ポイント差）である。 <p>○大分県平均正答率との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4項目において、大分県平均正答率を上回っている。 ・英語「知識」「活用」において、向上が見られる。 <p>○これまでの各種調査結果との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね全国平均以上の学力を維持できている。
小学校6年生（全国学力・学習状況調査）	中学校3年生（全国学力・学習状況調査）
<p>○全国平均正答率との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理科において、全国平均正答率を上回っている。 ・4項目において、全国平均正答率を下回っている。国語「活用」において向上が見られる。 <p>○これまでの各種調査結果との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小3以降、一定の学力向上が見られていたが、さらに全国調査問題に対応できる学力を育む必要がある。 	<p>○全国平均正答率との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語「活用」、理科の2項目において、全国平均正答率を上回っている。 ・3項目において、全国平均正答率を下回っている。 <p>○これまでの各種調査結果との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小6以降、一部改善傾向が窺えるものの、全国調査問題に対応できる学力を育む必要がある。

6 学習や生活の状況

① 家庭学習習慣

【平成30年度 小学校6年生】

質問番号	質問事項										
(14)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴教育委員会	8.0	17.5	37.2	27.8	7.0	2.3				0.1	0.0
大分県（公立）	9.3	18.0	42.4	23.4	5.0	1.8				0.1	0.0
全国（公立）	12.5	16.8	36.9	23.8	7.4	2.5				0.1	0.0

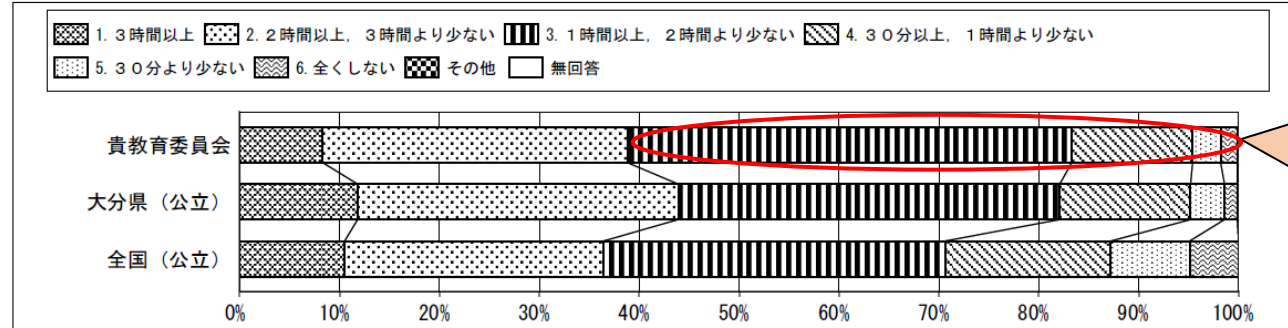


①家庭学習時間1時間未満の児童の割合は、37.1%。
 （平成29年度 39.1%）
 （平成28年度 34.4%）

②別府市の1日当たりの学習時間が1時間未満の児童の割合は、全国・県より高い。

【平成30年度 中学校3年生】

質問番号	質問事項											
(14)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴教育委員会	8.3	30.5	44.5	12.1	2.8	1.7					0.1	0.0
大分県（公立）	11.8	32.1	38.2	13.1	3.4	1.3					0.0	0.0
全国（公立）	10.5	25.9	34.2	16.6	7.9	4.9					0.0	0.0



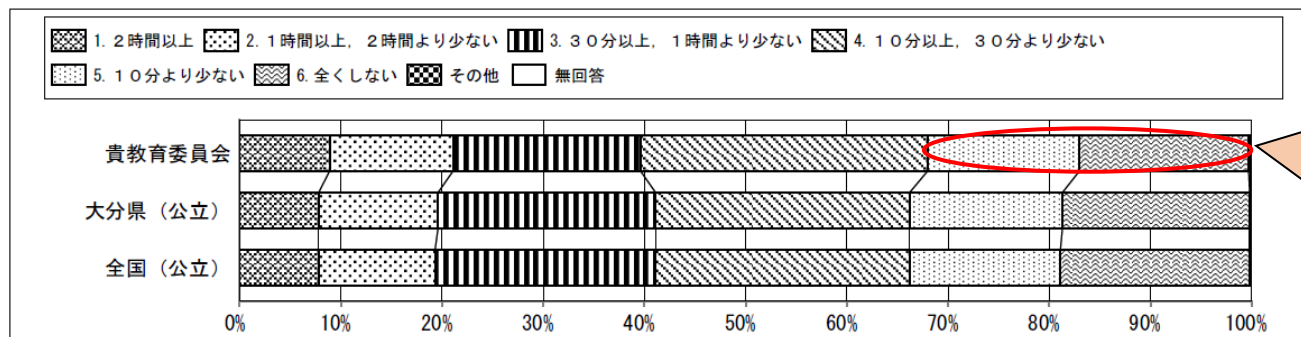
①家庭学習時間2時間未満の生徒の割合は、61.1%。
 （平成29年度 58.8%）
 （平成28年度 64.7%）

②別府市の1日当たりの学習時間が2時間未満の児童の割合は、全国より低く、県より高い。

② 読書の推進

【平成30年度 小学校6年生】

質問番号	質問事項										
(15)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書しますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴教育委員会	8.9	12.2	18.5	28.4	15.0	16.7				0.2	0.0
大分県（公立）	7.8	11.8	21.5	25.1	15.1	18.5				0.1	0.1
全国（公立）	7.8	11.5	21.8	25.1	14.9	18.7				0.1	0.1



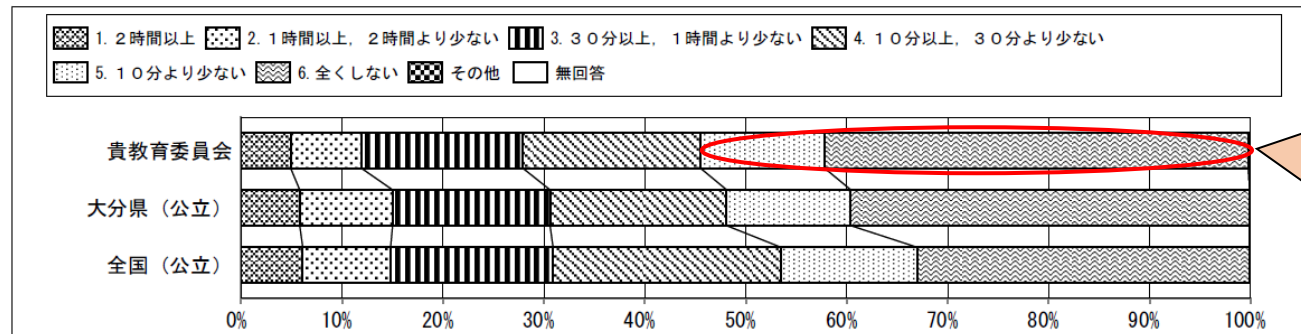
①読書時間10分未満（週に1時間未満）の児童の割合は、31.7%。

〔平成29年度 46.1%〕
〔平成28年度 37.0%〕

②別府市の1日当たりの読書時間が10分未満の児童の割合は、全国・県より低い。

【平成30年度 中学校3年生】

質問番号	質問事項											
(15)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書しますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴教育委員会	4.9	7.0	16.0	17.6	12.3	42.0					0.0	0.0
大分県（公立）	5.8	9.2	15.6	17.5	12.3	39.5					0.0	0.1
全国（公立）	6.1	8.7	16.1	22.6	13.5	32.9					0.0	0.1



①読書時間10分未満（週に1時間未満）の児童の割合は、54.3%。

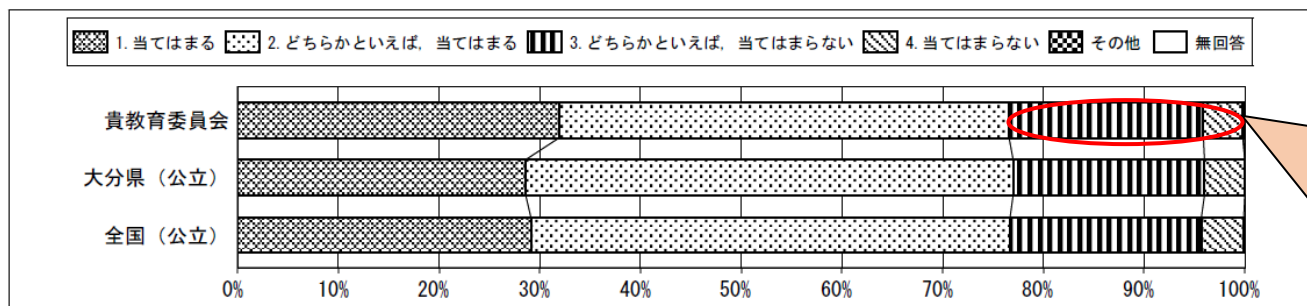
〔平成29年度 56.5%〕
〔平成28年度 60.6%〕

②別府市の1日当たりの読書時間が10分未満の児童の割合は、全国・県より高い。

③ 主体的な学び

【平成30年度 小学校6年生】

質問番号	質問事項										
(55)	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴教育委員会	31.9	44.7	19.3	3.9						0.1	0.0
大分県（公立）	28.6	48.4	19.0	4.0						0.0	0.1
全国（公立）	29.1	47.6	19.0	4.2						0.1	0.1

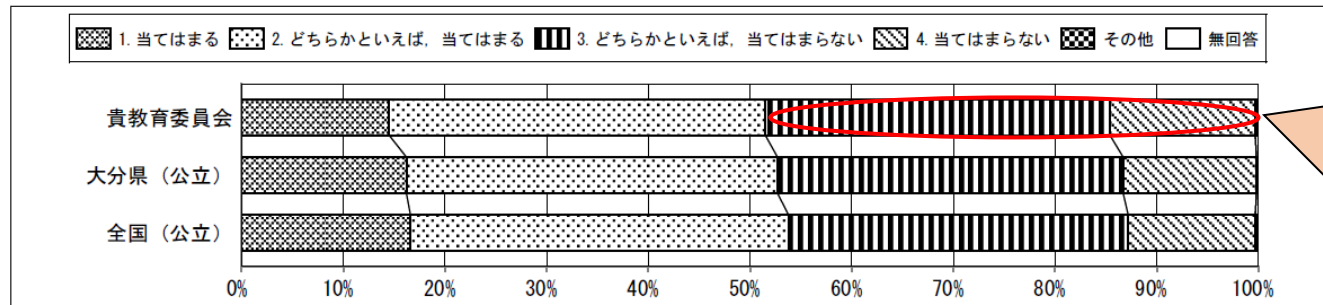


①「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ」の質問に、「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」と回答した児童の割合は、23.2%。

②別府市の「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」と回答した児童の割合は、全国・県とほぼ等しい。

【平成30年度 中学校3年生】

質問番号	質問事項											
(53)	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴教育委員会	14.5	37.0	33.9	14.3							0.0	0.2
大分県（公立）	16.2	36.5	34.0	13.1							0.0	0.2
全国（公立）	16.6	37.2	33.4	12.5							0.0	0.2



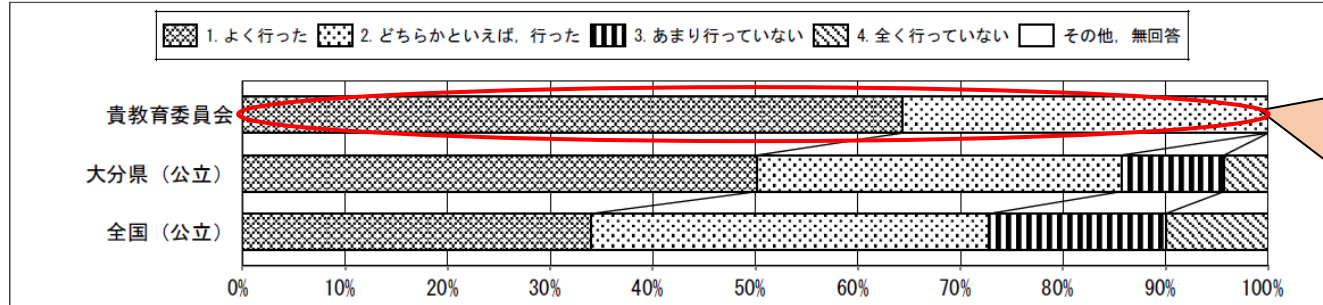
①「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ」の質問に、「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」と回答した生徒の割合は、48.2%。

②別府市の「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」と回答した児童の割合は、全国・県より高い。

7 保護者や地域の人との協働

【平成30年度 小学校14校】

質問番号	質問事項									
(61)	地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、※(60)の質問にあるような保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他、無回答
貴教育委員会	64.3	35.7	0.0	0.0						0.0
大分県（公立）	50.2	35.5	10.0	4.4						0.0
全国（公立）	34.0	38.8	17.2	10.0						0.0

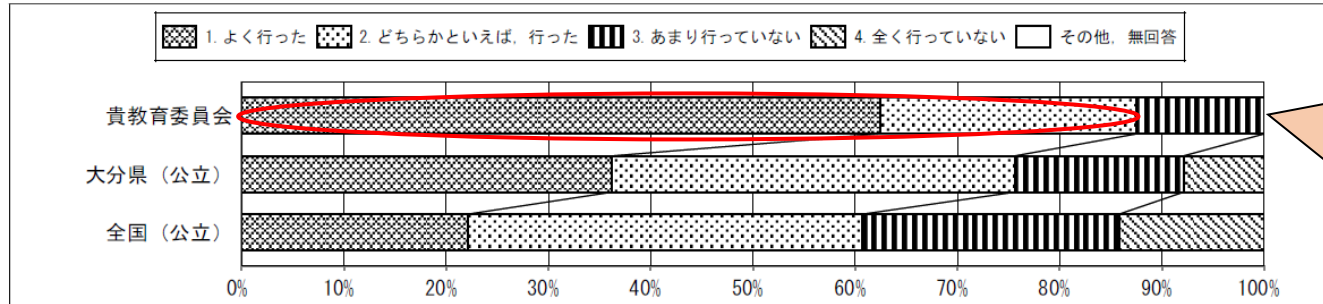


①「コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行った」の質問に「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した割合は、100%。

②別府市の「よく行った」「どちらかといえば、よく行った」と回答した学校の割合は、全国・県より高い。

【平成30年度 中学校8校】

質問番号	質問事項									
(58)	地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、※(57)の質問にあるような保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他、無回答
貴教育委員会	62.5	25.0	12.5	0.0						0.0
大分県（公立）	36.2	39.4	16.5	7.9						0.0
全国（公立）	22.1	38.6	25.1	14.2						0.1



①「コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行った」の質問に「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した割合は、87.5%。

②別府市の「よく行った」「どちらかといえば、よく行った」と回答した学校の割合は、全国・県より高い。

※(60)、(57)の質問にある活動とは、学校美化、登下校見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営等

8 今後の取組

【 教育委員会 】

- 子どもに目指す資質・能力を育むために、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進します。
- 各種調査結果に基づいて各学校が作成する「学力向上プラン」に対し、指導・助言をします。
- 子どもの実態の変化を短期的なサイクルで客観的に評価できるよう、1月に別府市学力調査を実施します。
- 学校が地域や家庭と協働して教育を行えるよう、コミュニティ・スクールでの支援体制を整えます。

【 学 校 】

- 各種調査結果に基づいて各学校が作成する「学力向上プラン」を確実に実施し、短期で評価、補充をします。
- 「考える」「書く」「説明する」「見直す」「判断する」等の学習活動を授業の中に位置づけます。
- 授業を積極的に公開し、参観者からの意見や指摘による授業改善を図ります。
- 個々に応じた学習をする時間を確保すると同時に、その効果について確実に評価します。
- 小テストや振り返りの時間、家庭学習プリントの工夫を繰り返し、日々の学習内容を定着させます。
- 情報を発信したり、家庭や地域と協議したりして、一緒に取り組みます。

【 家庭・地域 】

- 「家庭学習の手引き」等を活用して、家庭学習の時間を設定したり、学習環境を整えたりしてください。
- 小学校低学年から家庭学習に取り組む習慣をつけ、学習の跡を褒めてください。
- 子どもが読書をする時間を設定したり、読書ができる環境を整えたりしてください。
- PTA活動、学校の諸行事、地域行事等、あらゆる場面で子どものよりよい成長を促してください。